

久留米広域消防組合告示第8号

令和8年第2回久留米広域消防組合議会定例会において、下記の決算が認定されたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条の規定により準用する同法第233条第6項の規定により、当該決算の要領を公表する。

令和8年8月26日

久留米広域消防組合長 原 口 新 五

記

1 決算

- (1) 令和7年度久留米広域市町村圏事務組合
一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和7年度久留米広域市町村圏事務組合
小児救急医療支援事業特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和7年度久留米広域市町村圏事務組合
広域消防特別会計歳入歳出決算

2 議決年月日

令和8年8月26日（水）

令和7年度久留米広域市町村圏事務組合 各会計決算の要領

1 一般会計

当会計は、組合議会及び総務事務にかかる会計である。

(1) 歳入

歳入決算額は、15,923 千円であり、予算現額に対する収入率は 67.2%となっている。

歳入の主なものは、構成市町負担金及び前年度繰越金である。

款	項	金 額 (円)
1分担金及び負担金		12,480,000
	1負担金	12,480,000
2使用料及び手数料		0
	1手数料	0
3繰越金		3,443,199
	1繰越金	3,443,199
4諸収入		0
	1組合預金利子	0
	2雑入	0
歳 入 合 計		15,923,199

(2) 歳出

歳出決算額は、15,827 千円であり、予算現額に対する執行率は 66.8%となっている。

歳出の主なものは、議員報酬、役員給料、議案書等の印刷製本費及び事務局派遣職員に係る人件費負担金などの経常的経費である。

款	項	金 額 (円)
1議会費		1,758,198
	1議会費	1,758,198
2総務費		14,068,349
	1総務管理費	13,627,189
	2文書広報費	27,500
	3公平委員会費	263,660
	4監査委員費	150,000
3予備費		0
	1予備費	0
歳 出 合 計		15,826,547

(3) 翌年度繰越金

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた剰余額 96 千円は翌年度に繰り越すこととしている。

区 分	金 額 (円)
歳入決算額	15,923,199
歳出決算額	15,826,547
歳入歳出差引額	96,652
翌年度へ繰り越すべき財源	0
実質収支額	96,652

2 小児救急医療支援事業特別会計

当会計は、次代を担う子ども達を、当圏域で安心して生み育てることができる環境づくりの一環として、聖マリア病院内に設置している「久留米広域小児救急センター」の運営支援にかかる会計である。

(1) 歳入

歳入決算額は、33,013 千円であり、予算現額に対する収入率は 96.1%となっている。
歳入の内訳は、構成市町負担金、近隣市町協力金、県補助金及び前年度繰越金である。

款	項	金 額 (円)
1 分担金及び負担金		24,811,375
	1 負担金	24,811,375
2 県支出金		6,402,000
	1 県補助金	6,402,000
3 繰越金		1,800,083
	1 繰越金	1,800,083
4 諸収入		0
	1 組合預金利子	0
	2 雑入	0
歳 入 合 計		33,013,458

(2) 歳出

歳出決算額は、33,013 千円であり、予算現額に対する執行率は 96.1%となっている。
歳出の主なものは、久留米広域小児救急センターの運営経費に対する久留米医師会及び聖マリア病院への補助金並びに小児科医研修事業に対する久留米大学への補助金である。

款	項	金 額 (円)
1 小児救急運営費		33,013,458
	1 小児救急運営費	33,013,458
2 予備費		0
	1 予備費	0
歳 出 合 計		33,013,458

(3) 翌年度繰越金

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた剰余額は生じない。

区 分	金 額 (円)
歳入決算額	33,013,458
歳出決算額	33,013,458
歳入歳出差引額	0
翌年度へ繰り越すべき財源	0
実質収支額	0

3 広域消防特別会計

当会計は、「管内住民のやすらぎを育む安全で安心な地域社会の確立」を基本理念に、広域消防行政を展開するための会計である。

(1) 歳入

歳入決算額は、9,394,395 千円であり、予算現額に対する収入率は 84.5%となっている。

歳入の主なものは、構成市町負担金及び筑後地域消防通信指令事務協議会負担金で、歳入決算額の 85.3%を占めている。

款	項	金 額 (円)
1 分担金及び負担金		8,010,376,592
	1 負担金	8,010,376,592
2 使用料及び手数料		3,692,944
	1 使用料	569,444
	2 手数料	3,123,500
3 国庫支出金		0
	1 国庫補助金	0
4 県支出金		0
	1 県補助金	0
5 財産収入		8,309,610
	1 財産売払収入	8,216,110
	2 財産運用収入	93,500
6 繰入金		140,000,000
	1 基金繰入金	140,000,000
7 繰越金		96,960,602
	1 繰越金	96,960,602
8 諸収入		26,555,985
	1 組合預金利子	225,801
	2 雑入	26,330,184
9 組合債		1,107,400,000
	1 組合債	1,107,400,000
10 組合債		1,100,000
	1 組合債	1,100,000
歳 入 合 計		9,394,395,733

(2) 歳出

歳出決算額は、6,819,696 千円であり、予算現額に対する執行率は 61.3%となっている。

歳出の主なものは、消防職員の人件費、新庁舎建設工事費や指令システム等全体更新などの大規模な施設整備費、消防車両や資機材の計画的な更新に係る経費、筑後地域消防指令センターの運営経費及び救急救命士養成などの職員教育に係る経費である。

款	項	金 額 (円)
1消防費		6,398,412,849
	1消防費	6,398,412,849
2公債費		421,283,288
	1公債費	421,283,288
3予備費		0
	1予備費	0
歳 出 合 計		6,819,696,137

(3) 翌年度繰越金

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた剰余額 2,574,699 千円は翌年度に繰り越すこととしている。

区 分	金 額 (円)
歳入決算額	9,394,395,733
歳出決算額	6,819,696,137
歳入歳出差引額	2,574,699,596
翌年度へ繰り越すべき財源	2,516,173,420
実質収支額	58,526,176